

○「基礎学力の定着・向上」を目指して

小学校の学習は、将来社会人として自立するための基礎となるものです。特に、「読むこと」「書くこと」「計算すること」などは、欠かすことのできない「生きるための力」です。学校では、様々な取り組みを通して、基礎学力の向上に努めています。ご家庭と協力することで、さらにその力が何倍にも高められます。

○「すすんで学ぶ姿勢と自律心を育む」ことを目指して

「学び」の本質は、自ら求めて得ていくものです。受け身ではなく「すすんで学ぶ」ことが大切です。その姿勢は、子ども達が中学・高校と進学するに従ってさらに重要となってきます。その資質を育てるためにも是非家庭学習を習慣化させたいものです。また、家庭学習の習慣化を図ることは、自分で自分の生活を律することのできる自律心を養うことにもつながります。



1 家庭での学習を習慣化しよう

①長続きさせるポイント

- 学習を始める時間を決めましょう。
- 学習する場所を決めましょう。
- テレビやゲームなどを消し、机の上を整頓してから始めましょう。

②学習時間のめやす

- 1・2学年…10～20分+α
- 3・4学年…30～40分+α
- 5・6学年…50～60分+α



③家庭での援助

- テレビを消したり、机上を整頓したりして学習環境を整えてください。
- 毎日、学校からの連絡帳やお便りなどを必ず確認してください。

2 家庭学習の参考例（各学年共通）

☆まずは、宿題にしっかり取り組みましょう。
宿題が終わったら……

国語 ・復習・音読・漢字練習・意味調べ
・視写・読書・日記 など

算数 ・復習・計算練習・百マス計算・文章問題・
テストでまちがった問題をもう一度ノートに写して解く。

社会・理科・生活科など

・学習したところに関係がある事らを本や辞典などで調べてまとめる。

市販のドリルや問題集、自主学習や読書などに進んで取り組むこともよいでしょう。

3 各学年で身につけたい力

習慣づけの1年生

- ①大きな声ではっきり話す、しっかり聞く、はっきり読むことができる。
- ②ひらがな、カタカナの清音が読めて書ける。
- ③80字の配当漢字のすべてが読めて書ける。
- ④助詞(は、を、へ)を正しく使って文が書ける。
- ⑤たし算・ひき算ができる。
- ⑥時刻の読み方が分かる。
- ⑦えんぴつを正しく持ち、形に注意して字が書ける。

習慣が定着しはじめる2年生

- ①順序よく話をしたり、文を書いたりすることができる。
- ②160字の配当漢字のすべてが読めて書ける。
- ③かけ算九九をすらすら言うことができる。
- ④たし算とひき算の筆算ができる。
- ⑤ものさしを使って、長さを測ったり、直線を引いたりできる。
- ⑥簡単な分数や水のかさ、時間の単位が分かる。

分岐点をのりこえる3年生

- ①筋道を立ててわかりやすく話したり書いたりできる。
- ②200字の配当漢字のすべてが読めて書ける。
- ③国語辞典を使って意味を調べられる。
- ④ローマ字を正しく読んだり書いたりできる。
- ⑤人々の仕事や私たちのくらしについて、調べることができる。
- ⑥かけ算の筆算やかんたんなわり算ができる。
- ⑦小数・分数の意味が分かり、同分母の加減法ができる。
- ⑧かさや重さをはかり、表すことができる。
- ⑨自然に興味をもち、比較しながら調べることができる。

「9才の壁」を破る4年生

- ①200字の配当漢字のすべてが読めて書ける。
- ②地名が調べられ、47都道府県を覚えられる。
- ③わり算の筆算ができる。
- ④帯分数や仮分数を含んだ同分母の加減法ができる。
- ⑤分度器・コンパス・三角定規を使って、簡単な図形がかける。
- ⑥動物の活動や植物の生長の仕方等を、あたたかさなどに関係づけながら調べることができる。

すすんで
学ぶ子

自主性を高める5年生

- ①185字の配当漢字のすべてが読めて書ける。
- ②世界の主な大陸と海洋、日本の位置と領土、主な国々が分かる。
- ③小数のかけ算・わり算ができる。
- ④分数のたし算・ひき算・かけ算・わり算ができる。
- ⑤割合・百分率を使った問題が解くことができる。
- ⑥事象の変化や働きをそれらに関わる条件に目を向けながら調べることができる。
- ⑦パソコンでローマ字入力ができる。

進学に希望をもたせる6年生

- ①小学校で習得すべき1006字の配当漢字のすべてが読めて書ける。
(6年生の配当漢字は181字)
- ②歴史上の事件や人物、社会用語について、概略を説明できる。
- ③既習事項を生かして円の面積や立体の体積を求めることができる。
- ④実験道具の正しい使い方を理解し、現象の変化についての要因や規則性を推論しながら調べることができる。
- ⑤インターネットを使い調べることができる。

生活の中で心がけたいこと

- 「早寝、早起き、朝ご飯」など、規則正しい生活をしましょう。
- 家の手伝いを進んでやりましょう。
- 自然や生き物とふれあい、くわしく観察しましょう。
- ニュース番組を親子で見えて話し合しましょう。高学年は新聞を読みましょう。
- 辞典や図鑑、地図を身近において調べましょう。
- 「読書は心の栄養」です。進んで本を読みましょう。